

FUJIFILM

富士工業用 X-レイフィルムプロセサー

# FIP7000

「5分処理」で省エネルギー・低騒音化も実現した工業用X-レイフィルム自動現像機

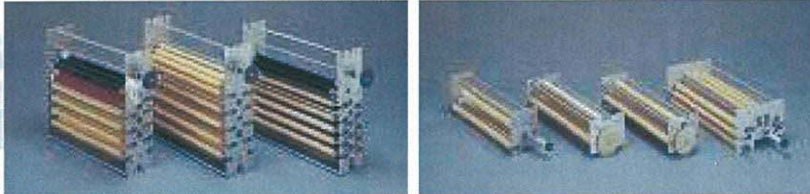


# 高めたのは品質だけではない。さらなる

# 省エネルギー・静粛性、そして安全性。

FIP7000は、非破壊検査における精度と作業効率の向上を一挙に実現する、工業用X-レイフィルム専用の最新鋭大型自動現像機です。富士工業用X-レイ処理システム（富士工業用X-レイフィルム・処理薬品スーパーDール I・スーパーF Iとの組合せ使用）は、現像から乾燥までの“5分処理”が可能となり、常に均一で最高の画質が得られます。機構面でも斬新なアイデアを取り入れ、省資源・低騒音化を実現しました。もちろん、従来の11分処理でも使用できます。

## 1 画質を向上させる 処理機構



処理ラックの材質は、耐薬品性を考えて、特殊合成樹脂および高品質のステンレスを採用。現像タンク容量が大きく現像液の安定性も抜群です。さらに、現像液は、対流循環方式の採用により、非破壊検査の要求を満たす、高品質な写真を作ります。

## 2 省エネルギーを実現する オートセーブ機構

フィルム処理時以外は、オートセービング機構により、水洗・乾燥系が自動的に断続運転となり、電気・水道代のムダをなくしました。

## 3 静かな作業環境を生み出す 乾燥機構

新設計のファンと新機構により、運転音が56db(A特性)と、従来の自現機に比べて処理運転時でも極めて静かです。さらに、スリットパイプ吹付け方式の採用により乾燥能力も向上し、消費電力を少なくしました。

## 4 均一な仕上がりを可能にした CPU制御

CPU制御により、処理プロセスを正確にコントロール。常に高品質で、均一な仕上がりが保証されます。

## 5 見やすく、使いやすい 操作パネル

操作パネル上のタッチキー操作により運転条件（2条件）が選べます。各処理条件もタッチキーを操作し簡単に変更できます。LCDディスプレイにより自現機の状態、各種情報（エラーメッセージ他）を表示します。処理部温度（現像、定着、乾燥）が設定温度になるとREADYランプが点灯表示され、処理“OK”の状態が一目でわかります。



## 6 処理工程を管理する 検出部

フィルムを挿入すると、光電検出の働きで、現像・定着液を補充し、乾燥ファンとヒーターを働かせます。フィルム後端が通ると、ブザーを鳴らし、挿入が終わったことを知らせます。また、この時点よりオートセービング機構が働き、所定の動作を進めます。

## 7 より安全にご使用いただくために 安全性向上

処理部安全インターロック機構の採用、部品・材料の耐熱性アップなどにより、さらに安全性を向上しました。

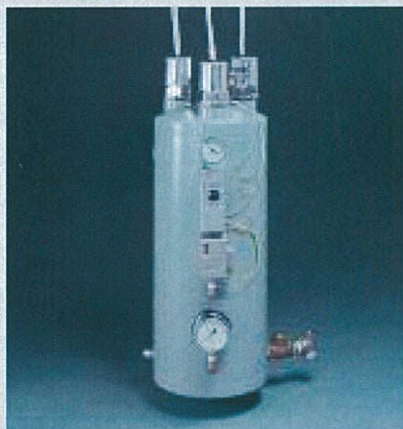


富士工業用 X-レイフィルムプロセッサ  
**FIP7000**

## FIP7000基本仕様

● <b>型式</b>	連続ローラー移送方式	● <b>循環機構</b>	現像、定着液とも循環ポンプにより連続攪拌し処理液の均一性を保持。現像液は循環の途中にろ過フィルターを使用。	● <b>材質</b>	高級ステンレス鋼と特殊合成樹脂使用
● <b>処理時間</b>	現像から乾燥まで5分または11分	● <b>補充機構</b>	光電検出の働きによりフィルムを検出、補充ポンプを作動し自動補充。補充量はタッチキーにて任意設定可能。	● <b>電源</b>	3相3線 AC200V 50/60Hz 20A
● <b>処理フィルムサイズ</b>	最短長15.2cm 最大可能巾43.2cm	● <b>乾燥機構</b>	シロココファンとスリットパイプによる熱風乾燥方式	● <b>外形寸法</b>	長さ802mm(挿入台、乾燥カバーを含めると1165mm) 幅 800mm 高さ1200mm
● <b>処理能力</b>	5分処理8.5cm×30.5cmサイズで400枚/時 (4枚同時処理) 11分処理8.5cm×30.5cmサイズで200枚/時	● <b>安全回路</b>	● 現像、定着、過熱防止 安全サーモ (45℃) にて回路遮断 ● 乾燥過熱防止 安全サーモ (150℃3ヶ) にて回路遮断	● <b>重量</b>	本体のみ302kg 処理液込378kg
● <b>タンク容量</b>	現像:30ℓ 定着:24ℓ 水洗:22.5ℓ			● <b>主な付属品</b>	補充タンク、ラックホイスト、手動ハンドル、攪拌棒、補充用計測シリンダー、定流量弁、ラック受皿、液ハネカバー、水洗フィルター、現像フィルター、現像フィルターの材、現像フィルターの材(予備)、工具・補修部品とその収納箱
● <b>水洗水量</b>	10ℓ/分以上(フィルム処理時のみ)			● <b>別売付属品</b>	富士オートフィーダーIX、オートフィーダー架台、電気温水器、冷水器、配電盤、給湯パネル
● <b>温度調節</b>	● <b>温度調節</b> 現像液…熱交換器(1000Wヒーター/冷却水)とサーミスタにより自動定温保持、温度はデジタル表示 定着液…熱交換器(1000Wヒーター/冷却水)とサーミスタにより自動定温保持 乾燥風…サーミスタによるヒーター(2250W) ON-OFF制御、フィルム処理時のみ設定温度で連続動作 水洗水…ミキシングバルブにより温水、冷水を混合して定温保持				

### 別売付属品



#### 温水器

水洗水温度を設定温度に保つための電気温水器です。



#### 配電盤

FIP7000、電気温水器への配電盤です。



#### 冷水器

現像液の温度を一定に維持するための冷水器です。

#### 給湯パネル

ミキシングバルブ、水洗フィルター、流量計をセットにしたパネルです。

#### 富士オートフィーダーIX-L4

FIP7000にセットし、暗室で撮影済のフィルムを収納すると、FIP7000へフィルムを自動的に1枚ずつ送り込む機器です。

### 工業用X-レイフィルムと処理薬品

#### フィルム

富士工業用X-レイフィルムは使用目的と被写体の種類に応じて使い分けすることができます。また、右記の自動現像機用処理剤と組み合わせて使用することにより、感度・コントラスト・鮮鋭度・粒状性などにすぐれた性能が得られます。

#### 自動現像機用処理剤

FIP7000に最も適した処理剤で、フィルムの適正を引き出します。

- ・スーパードールI(現像補充液)
- ・スーパードールSI(スターター)
- ・スーパーFI(定着液)

※品質保証の観点から、富士工業用X-レイプロセッサには弊社工業用X-レイフィルムおよび弊社自動現像機用処理剤のご使用を推奨いたします。



＜安全にお使いいただくために＞

●ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。 ●表示された正しい電源・電圧でお使いください。 ●アース接続を確実に行ってください。故障や漏電の場合、感電する恐れがあります。

※仕様は製品改良のため予告なしに変更することがあります。 ※本カタログに掲載の商品についてご購入の際、消費税が付加されます。

# FUJIFILM

富士フィルム株式会社

●本製品についてのお問い合わせは

産業機材部 非破壊検査グループ

〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3

©2007 FUJIFILM Corporation 許可なく複製・転載を行うことを禁じます。

TEL (03) 6271-3010

●富士フィルムホームページ <http://fujifilm.jp/ndt/>

●本製品以外の富士フィルム製品のお問い合わせは

お客様コミュニケーションセンター(月曜日～金曜日 午前9:30～午後5:00)

TEL (03) 5785-1711